

「高齢者の住宅と生活環境に関する調査」

平成 30 年度

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

報告書目次

第1章 調査の目的及び方法等

1. 調査の目的	1
(1) 調査の目的	1
2. 調査の仕様	1
(1) 調査地域	1
(2) 調査対象者	1
(3) 標本数	1
(4) 調査事項	1
(5) 調査方法	1
(6) 調査期間	1
(7) サンプルング方法	2
(8) 有効回収数	2
(9) 調査委託機関	3
(10) 企画分析委員会	3
(11) 本報告書を読む際の留意点	4
3. 調査対象者の基本属性	6
(1) 性別 (F 1)	6
(2) 年齢 (F 2)	6
(3) 未既婚 (事実婚含む) (F 3)	7
(4) 同居者 (F 4)	8
(5) 現在の健康状態 (F 5)	9
(6) 健康上の理由による日常生活への支障 (F 6)	9
(7) 職業 (仕事内容) (F 7)	10

第2章 調査結果の概要

1. 基本的な生活の状況に関する事項	11
(1) 生きがい (喜びや楽しみ) を感じている程度 (Q 1)	11
(2) 近所の人とのつきあいの程度 (Q 2)	13
(3) お住いの地域に住み続ける予定 (Q 3)	15
(4) 地域に安心して住み続けるために必要なこと (Q 3 - 1)	17
(5) 親しくしている友人・仲間をもっている程度 (Q 4)	19
(6) 家族や親族の方々の中で果たしている役割 (Q 5)	21
(7) 子供の有無 (Q 6)	23
(8) 別居の子供との連絡頻度 (Q 6 - 1)	25
(9) ふだん、人 (同居家族含む) と話をする程度 (Q 7)	27
(10) 病気や一人でできない仕事の手伝い等に頼れる人 (Q 8)	29
(11) 日常生活の中で誰かから頼られることの有無 (Q 9)	31
(12) 日常生活の中で頼られている人 (Q 9 - 1)	33
(13) 頼られる内容 (Q 9 - 2)	35

(14) 一般的に、支えられるべき高齢者の年齢 (Q10)	37
(15) 完治が見込めない病気の場合に迎いたい最期の場所 (Q11)	39
(16) 孤立死について身近に感じる度合 (Q12)	41
(17) 現在行っている社会的な活動 (Q13)	43
(18) 現在行っている社会的な活動を始めた時期 (Q13 - 1)	45
(19) 社会的な活動を始めた時期の仕事の状況 (Q13 - 2)	47
(20) 現在、社会的な活動をしていない理由 (Q13 - 3)	49
2. 住宅の状況に関する事項	51
(1) 現在の住まいの居住年数 (Q14)	51
(2) 現在の住まいの住居形態 (Q15)	53
(3) 現在の住まいはサービス付き高齢者向け住宅か (Q15 - 1)	55
(4) 今までに賃貸住宅の入居を断られた経験の有無/入居を断られた時の年齢 (Q15 - 2)(Q15 - 3)	57
(5) 住まいに関して不安と感じていることの有無 (Q16)	59
(6) 住まいに関して不安と感じていること (Q16 - 1)	61
(7) 現在の住居で困っていること (Q17)	63
(8) お住まいの住宅で困っていることの解決方法 (Q17 - 1)	65
(9) 解決方法を実施する予定 (Q17 - 2)	67
(10) 解決方法を実施する予定がない理由 (Q17 - 3)	69
(11) 地震などの災害に備えてとっている対策 (Q18)	71
(12) 今後も現在の住まいに住み続けるために必要な改修 (Q18 - 1)	73
(13) 新しい住宅に住み替えする場合の重視点 (Q19)	75
(14) 住み替えをする場合の不安なこと (Q19 - 1)	79
(15) 身体が虚弱化した時に住みたい住宅 (Q20)	81
(16) 子供と同居や近居の意向 (Q21)	83
(17) 同居又は近居をする場合のメリット (Q21 - 1)	85
(18) 血縁のない人々で協力して暮らす住まいの考え (Q22)	87
(19) 共同居住する人と共有してよいと思う空間や設備 (Q22 - 1)	89
(20) 今後、共同居住する住まい方を希望する理由 (Q22 - 2)	91
(21) 共同居住するに当たり希望する形態 (Q22 - 3)	93
(22) 土地や家屋などの住宅資産の老後での活用予定 (Q23)	95
(23) 自分が亡くなった後の現在の住まいの見込み (Q24)	97
3. 生活環境に関する事項	99
(1) 外出 (散歩なども含む) 頻度 (Q25)	99
(2) 外出する主な目的 (Q26)	101
(3) 外出する際に利用する手段 (Q27)	103
(4) 外出の際に自分で運転する頻度 (Q27 - 1)	105
(5) 今後の車を運転することについての考え (Q27 - 2)	107
(6) 今後も運転を続けようと思う理由 (Q27 - 3)	109
(7) 居住地域で不便や気になったりすること (Q28)	111

第3章 調査結果の解説 (執筆者 50 音順に掲載)

・地域環境と高齢者の運転 (佐藤博樹)	113
---------------------------	-----

- ・ 子供との近居を希望する高齢者についての分析（澤岡詩野） …………… 117
- ・ 単身高齢者の住居、住まい方、社会的孤立に関する考察（藤森克彦） …………… 121
- ・ 「多様な人々が協力して暮らす住まい」に関する意識について（蓑輪裕子） …………… 131

第4章 集計結果

- 調査票（単純集計結果付） …………… 135
- クロス集計表 …………… 151

